

市長は九回議論を重ねてきた。同じく結成二十五周年の記念事業、源氏物語十

越前市区長会と自治振興会

統合組織に支援を

市へ要望

来年四月の統合を目標としている越前市区長会連合会と同市自治振興会連合会は、新組織の名称を「市自治連合会」と決め、八月、発足に伴う支援を奈良俊幸市長へ要望した。

この日、同準備会の大柳登座長ら四人が市役所を訪れ、経過を報告。奈良市長へ要望書を手渡し、市長は「自治連合会と公民館がパートナーとしてやっていける取り組みを進め、柔軟な支援を考えた」と述べた。

同市内各地区には区長会と自治振興会の二つの組織が存在。効率化と地域自治推進のため、両団体の総会で統合方針を既に了承、設立準備会を立ち上げ統合にかかわる課題を協議してきた。

この結果、区長会が担ってきた行政への協力を継続する引き換えに、現行通りの交付額を要望。

船山山頂の大師堂

半世紀ぶりに新築

越前市で落慶法要

越前市北山町の船山山頂にある大師堂の新築工事が完了し五日、落慶法要が営まれた。写真。

大師堂は江戸時代の飢饉で壊れた人々の霊を慰めるため建てられたといわれ、周辺には八十八



体の地蔵が鎮座している。建て替え前のお堂は築五十五年以上が経過しており、町内有志の浄財

町長（左）とアンダーソン市長（右）＝米モンテパロ市立図書館

を策定した。市長は九回議論を重ねてきた。

D・キーン氏と瀬戸内さんが築式部談義